

令和 6 年度生成AI利用環境整備等委託業務 質疑回答

令和6年10月25日
デジタル政策課

No	質疑	回答
1	GPT-3.5 は無制限とありますが、弊社のご提案サービスにおいて、上限トークン数を設定する必要があります。ユーザ数から試算し上限に達しないよう設定させて頂きますが、万が一上限に達した場合は無償で上限を引き上げるという対応でも問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (2) 利用環境に関する要件 イ 想定されるデータ使用量等	利用に支障が出ない場合は問題ありません。 ※支障があると判断される事例 上限に達した際に一時的に利用ができなくなる。
2	データ利用量の確認は、文字数ではなくトークン数でよいでしょうか。 仕様書 5 要件 (3) 機能要件 ア 一般的な機能等 ⑥ 管理者機能で月毎（月の途中である場合には、その時点）の利用金額、または使用文字数によるデータ利用量が確認できること。	本件調達仕様は、仕様書の 5 (2) イ②に記載しており、毎月5,000万文字以上の利用としています。 データ文字数の換算としてトークン数換算とする場合は、5,000万文字以上の利用ができるものであれば問題ありませんが、成果品としては文字数換算を併記して提出することとします。
3	弊社のご提案サービスでは、プロンプトを共有するためのプロンプトテンプレート機能を有しております。グループ単位ではなく、テンプレート単位での生成AIモデルの選択でも問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (3) 機能要件 ア 一般的な機能等 ⑩ 管理者機能で、管理者が指定するグループに分けて利用できる生成 AI モデルの選択ができること。	全生成AIモデルの選択がテンプレート単位でできるのであれば問題ありません。
4	弊社のご提案サービスでは、プロンプトを共有するためのプロンプトテンプレート機能を有しております。データファイルではなく、データファイルをアップロードしたテンプレートに対して、名称設定や情報の付加でも問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (3) 機能要件 イ 文書生成機能 ③ ベクトル化されたデータファイルには任意の名称設定や関連 URL 情報を付加できること。	仕様書 5 (3) イ③は、任意の名称設定等を可能とすることにより、ファイル等の管理を容易にするという趣旨となります。 本件では、アップロード後のファイル名の編集や関連URLの添付を必須とするものではなく、アップロード後にテンプレート名として分かりやすい名称にすることで、同趣旨の内容は対応できるため、問題ありません。
5	プロンプトテンプレート単位ごとにファイルをアップロードすることが可能ですが、プロンプトテンプレートの作成権限を管理者のみに制限する機能により、本仕様を満たすことはできませんでしょうか。（管理者機能のみに制限した場合、一般ユーザーでファイルをアップロードしないプロンプトテンプレートも作成することは不可になります。管理者が作成したプロンプトテンプレートを利用することは可能です。） 仕様書 5 要件 (3) 機能要件 イ 文書生成機能 ⑦ 甲が指定したユーザを、システム管理者として指定することができるものとし、システム管理者の権限を有する者は庁内データの追加、削除が可能であること。また、甲が指定したユーザーにも当該権限を付与することが可能であること。	問題ありません。
6	IPアドレスによる接続の制限が可能であれば問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (3) 機能要件 ウ ユーザー管理機能 ④ LGWAN 接続系でサービスを利用している期間については、職員個人を識別できる情報（利用者の ID やパスワード、メールアドレスによるものとする）により利用可能な職員を認証することとし、これに加えて、インターネット接続系でサービスを利用している期間については、IP アドレスによる認証をすること。	仕様書の 5 (3) ウ①に示すものは 【LGWAN接続系でサービスを利用する期間】 ア 職員個人を識別できる情報（利用者のID等） 【インターネット接続系でサービスを利用する期間】 ア 職員個人を識別できる情報（利用者のID等） イ IPアドレスによる認証 との趣旨です。 そのため、質問の趣旨がIPアドレスによる接続の制限ができればよいという趣旨であれば、職員個人を識別できる情報（利用者のID等）の対応ができていないこととなるため、仕様を満たしていないと判断します。

7	プロンプトテンプレート単位ごとに、参照できるユーザやデータの分割が可能な場合、こちらの機能で問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (3) 機能要件 ウ ユーザー管理機能 ③ 格納した庁内データのフォルダーを分ける機能があり、フォルダー毎に参照できるユーザーや所属を設定できること。	問題ありません。
8	本案件で体制を組む資本関係100%のグループ会社（サービス提供元）が有しておれば良いでしょうか。 仕様書 5 要件 (4) セキュリティ要件 ④ クラウドサービスの提供または利用に関する国際規格（ISO/IEC27017）への登録がなされていること。	再委託先において国際規格取得（ISO/IEC27017）を有しておれば問題ありません。 ただし、再委託を行う場合、第三者に全部委託することはできません。やむを得ず業務の一部を第三者に委託する必要がある場合は、あらかじめ再委託する業者名、再委託の内容、事業執行の場所等を県に届け出て承認を受けることとなります。また、再委託を受けたものに対しても、本件の契約条件を厳守いただくこととなります。（仕様書 9 特記事項④参照）
9	1:本機能はクライアント（ユーザー端末側）で機密情報の入力を事前に検知する必要がある、サーバーに情報を送ることを防止する機能という認識でよろしいでしょうか。 仕様書 5 要件 (4) セキュリティ要件 ⑧ 管理者権限で機密情報や個人情報等のカテゴリによるブロック機能を有し、利用者のチャット入力を防止できること。	ご認識のとおりです。
10	2:機密情報、個人情報の具体的なカテゴリは何を想定されておりますでしょうか。 仕様書 5 要件 (4) セキュリティ要件 ⑧ 管理者権限で機密情報や個人情報等のカテゴリによるブロック機能を有し、利用者のチャット入力を防止できること。	メールアドレスやマイナンバー等を想定しています。
11	3:弊社サービスにおいては、カテゴリに関するキーワードをNGワードとして登録することで、利用者の入力を制限することが可能ですが、こちらの機能で問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (4) セキュリティ要件 ⑧ 管理者権限で機密情報や個人情報等のカテゴリによるブロック機能を有し、利用者のチャット入力を防止できること。	問題ありません。
12	アクセスログの保管について、チャット履歴を保管することが可能ですが、こちらの機能で問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (4) セキュリティ要件 ⑩ アクセスログについては、契約期間中は保管しておくこと。	設定履歴とチャット履歴を保管できる機能があれば問題ありません。
13	弊社、ご提案サービスはクラウドサービスであるMicrosoftAzure上に構築しておりますが、MicrosoftAzureがISMAP等を取得していれば問題ないでしょうか。 仕様書 5 要件 (4) セキュリティ要件 ⑩ サービスを構築しているサーバ等が客観的に信用できること。（判断基準:ISMAP 認証の取得の有無）	問題ありません。
14	資本関係100%のグループ会社間で再委託する予定ですが、再委託先を問い合わせ窓口とさせていただくフォーメーションでもよいでしょうか。 仕様書 6 サービスの利用に係る運用保守要件 (1) 体制	やむを得ず業務の一部を再委託する必要がある場合は、あらかじめ県に届け出て承認を受けることで再委託することは可能です。（上記8のただし書き参照）
15	入力データは管理者にて出力可能ですので、お客様側で出力いただくことは可能でしょうか。また報告書は既定の形式がございましたでしょうか。 仕様書 8 委託業務終了時の対応 (1) サービス提供時から入力等を行った情報	受託者側で出力いただき、電子媒体で県に提出してください。